

Snipping Tool (スニッピング ツール)

Snipping Tool とは、ディスプレイに表示されている画面の「**自由な範囲をスクリーンショット**」としてコピーすることができる機能です。

スクリーンショット(キャプチャ)をコピーする機能としては、PrintScreen キーがありますが、PrintScreen キーは画面全体をクリップボードにコピーする機能です。(コピーした後は、ペイントなどに貼り付けて加工します)

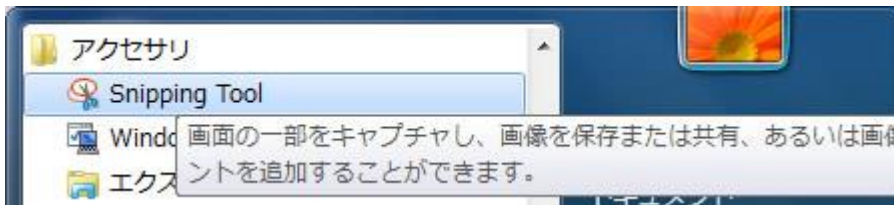
Snipping Tool は、「**自由な選択範囲をコピーできること**」、「**画像加工ソフトを必要としないこと**」などが PrintScreen キー とは異なります。

Snipping Tool の活用例

- ◆ 地図、レシピ、ニュースなど画面上の必要な部分だけを画像として保存
- ◆ 画面の必要な部分だけ切り取って、自由に画像化して保存
- ◆ 切り取ってメモ書きした画像を、メールで送信

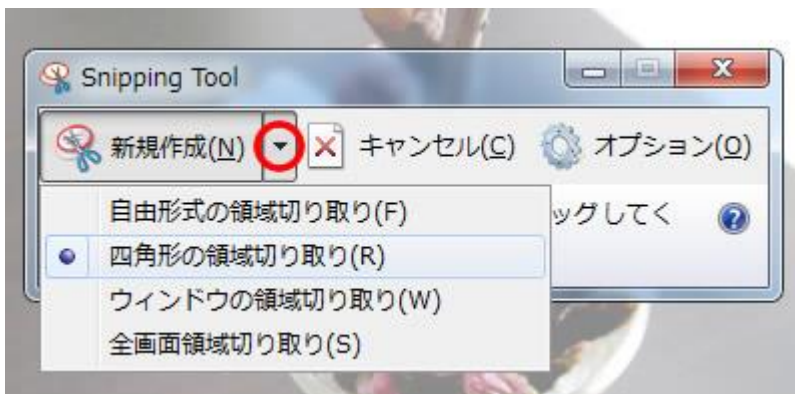
Snipping Tool を使うと、写真やウェブページの自由な範囲を切り取って、画像化することができます。
必要な画像の保存や、**メールで送信**することで他の方との情報共有にも便利に使用できます。

Snipping Tool の基本的な使い方



「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「アクセサリ」 - 「Snipping Tool」で起動します。

頻繁に使用する方は「Snipping Tool を右クリック」 - 「タスクバーに表示する」で、タスクバーに表示しておく
と便利です。



切り取りの領域は「自由形式の領域切り取り」「四角形の領域切り取り」「ウィンドウの領域切り取り」「全画面領域切り取り」から選択できます。

デフォルトでは、「四角形の領域切り取り」にチェックが入っています。「**自由形式の領域切り取り**」を選択すると、マウスで自由にドラッグした範囲が切り取られます。

切り取り領域をキャプチャすると、その領域は「**クリップボードにコピー**」されます。ペイントや Word など画像を使用したい場合は、そのまま貼り付けて使用することもできます。

コメントの追加

ペンか蛍光ペンを使って、印や文字を書くこともできます。ペンは、赤ペン・青ペン・黒ペン・カスタムペンが選択できます。

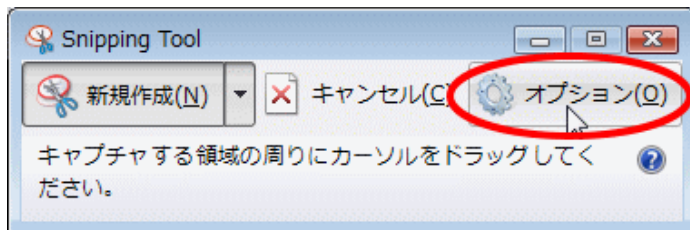
カスタマイズを選択すると、色や幅、角型サインペンと丸いサインペンが選択できます。地図に印を付けて相手に知らせたい時などに、ペンと蛍光ペンは便利です。

線を書き直したい場合は、消しゴムに持ち替えて消したい線を選択します。



設定を変更

1) オプションをクリックします。



2) 「Snipping Tool オプション」ダイアログボックスが表示されます。下の方にある、「選択」欄の「インクの色」の▼から枠線の色を変更したり、枠線を表示したくなければ、「切り取り領域をキャプチャした後、選択線を表示する」のチェックをクリックしてはずします。

